

1 浜田市立小中学校統合再編計画（案）説明会・意見交換会等開催状況

(1) 雲雀丘小学校を対象とした説明会・意見交換会

No.	開催日	開催場所	対象
1	令和3年5月21日（金）	雲雀丘小学校	保護者・地域
2	令和3年12月22日（水）	雲雀丘小学校	保護者
3	令和4年3月3日（木）	資料配付	保護者
4	令和4年5月13日（金）	雲雀丘小学校	保護者
5	令和4年5月16日（月）	雲雀丘小学校	地域

※3については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、説明会の代わりとして資料配付のみ行った。

(2) 美川小学校・第四中学校を対象とした説明会・意見交換会

No.	開催日	開催場所	対象
1	令和3年5月24日（月）	美川まちづくりセンター	保護者・地域
2	令和3年7月12日（月）	美川小学校	保護者
3	令和3年12月17日（金）	美川小学校	保護者
4	令和4年3月3日（木）	資料配付	保護者
5	令和4年3月11日（金）	美川小学校	町内会長
6	令和4年5月17日（火）	美川小学校	保護者・地域

※4については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、説明会の代わりとして資料配付のみ行った。

(3) 石見小学校を対象とした説明会・意見交換会

No.	開催日	開催場所	対象
1	令和3年5月12日（水）	石見小学校	保護者

2 説明会等での主な意見について

(1) 雲雀丘小学校関係

	主な意見	回 答
1	最終的にどのような形で計画決定となるのか。	対象校区の保護者や地域の方が統合に対してある程度やむを得ないという状況になったうえで、パブリックコメントを踏まえ、議会に報告し、決定としたい。

2	制服の助成対象について、体操服も助成してほしい。	過去の統合時には制服等について助成対象としていないが、これまでの要望を踏まえて、正装である制服・制帽については助成対象とするよう考えている。体操服は消耗品であるとの考え方から現時点では対象としていないが、引き続き検討する。
3	上り車線にあるひばりヶ丘バス停に行く際、二中前の信号機のない横断歩道を渡らせるのは危ない。	複数のご意見をいただき、横断しないルート（登校時も下り車線にあるひばりヶ丘バス停を利用するルート）を再提案し、保護者からは概ね好意的な意見を得た。
4	原井小まで 3km 以上あり、高学年でも歩くと 1 時間弱かかる。高学年にもスクールバスがあることが統合の絶対条件である。	小学校の遠距離通学の基準は 4km であるが、過去の統合において柔軟に対応したケースもある。今回も同様に小学校 1 年生から 3 年生までをスクールバスの対象と考えている。
5	国道 9 号線は交通量が非常に多いため、通学路の安全点検や、国土交通省に対する要望等をしっかりやっていただきたい。	国交省や県土整備事務所、市の建設部等を含めた組織づくりをしており、今後も対策について取り組んでいきたい。
6	学習面について、現在は少人数のため目の行き届いた指導を受けているが、原井小へ行って大人数の中で雲雀丘小の子がついていけるのか心配。	統合により原井小学校の各学年は、当面は 1 学級が概ね 20～25 人程度の 2 学級編成になる見込み。複式学級が解消し、教員の目が行き届きやすい規模になると考える。各学年 2 名の担任になると相談もしやすく、さらに専科や加配の教員の配置により複数の教員で授業を行うなどの丁寧な対応も可能である。
7	雲雀丘小に今おられる先生を、何名か統合先の原井小に配置してほしい。	過去の例においても、そのような配置の配慮を行っているため、今回も行っていきたい。
8	統合や閉校ということで子どもたちが不登校等になった場合、どのような対応を考えているか。	統合前年度に交流活動を実施し、お互いが知り合う機会を作るようにしている。そのようなことがあれば、学校・カウンセラー・保護者を含めたフォロー体制をとっている。

9	統合案が出た段階で、新1年生を入学させないという案はなかったのか。	そうした場合、雲雀丘小学校児童が1年ごとに減り、教職員の配置数も減って学校運営や諸活動に支障となる恐れがあるため、考えていない。 また、学校統合を理由とした原井小学校への校区外申請による通学を特例として認めることとしているが、統合前年度に交流学习を行い、お互いの学校の状況を分かっていたいただいたうえで、統合年度に一度に移動していただく方がよいと考えている。
10	雲雀丘小学校の保護者が、原井小学校の環境を知るために授業見学等することは可能か。	人数等の制限はあるかもしれないが、学校と調整の上、実施可能と考える。
11	雲雀丘小は用地の寄附を受ける等、地域の貢献があつてできた学校である。この地域の協働のまちづくりにつながるように、統合計画と跡地利用を並行して協議を進めてほしい。	過去の例においては計画決定後、跡地利用について、地元で設立された統合に関する組織と協議させていただいた。決定前に跡地利用を並行して進めていくことは悩ましいところもあるが、地元の意見も聴きながら、教育委員会だけではなく関係部署とともに対応を考えていきたい。
12	跡地利用について、公民館が古く、災害時に集まるには小さすぎる。できれば新しくまちづくりセンターという名称で建ててほしい。	建物の要望等、具体的なことについては、今後地元で設立される組織等と協議させていただきたい。
13	道路の山が崩れるので、その辺の改修もしくは新しく道路を造る等、すぐここに皆が集まれるような体制を作ってほしい。	学校の跡地利用等、具体的なことについては、今後地元で設立される組織等と協議させていただきたい。
14	統合自体に反対はしないが、高齢者の避難場所として校舎を存続させていただきたい。	建物の要望等、具体的なことについては、今後地元で設立される組織等と協議させていただきたい。

(2)美川小学校・第四中学校関係

	主な意見	回 答
1	制服の買い直しは負担になるので、何とか考えてもらいたい。	過去の統合時には制服等について助成対象としていないが、これまでの要望を踏まえて、正装である制服・制帽については助成対象とするよう考えている。体操服は消耗品であるとの考え方から現時点では対象としていないが、引き続き検討する。
2	スクールバス導入を統合年度からではなく、1 年早めることはできないか。	スクールバスの導入を 1 年早めることは、第四中学校の生徒数減少に拍車をかけることにもなるため、統合時からの導入を考えている。
3	中学 3 年間、生徒は多くの仲間と触れ合うことが大切で、統合はやむを得ない。	回答なし
4	既に美川小卒業生が四中以外に通っている現状があり、統合はやむを得ないと思う。切磋琢磨して伸びやかに育てほしい。	回答なし
5	地域として統合に反対はない。	回答なし
6	交流学习の対象学年と内容について教えていただきたい。	対象学年は中学校 1 年生、2 年生。内容は、授業や生徒会活動、部活動等を考えている。
7	統合によるストレスや不安に対する配慮について、どのように考えているか。	統合時に大きく学校生活が変わることにより大きなストレスになると思われるため、統合前年度に交流事業等を行い、子どもたちが感じるストレスが少しでも少なくなるようにと考えている。
8	統合前に、統合校へ通学を希望する場合は校区外申請による対応となっているが、これは第三中学校に限ったことか。	学校統合を理由として校区外通学を認めることは第三中学校に限ったことである。他の学校への校区外通学は部活動等の理由によりこれまでも認めている。

9	四中の統合と美川小の建設はセットか。	四中を統合した後に、美川小学校を現在の場所付近に建設したいと考えている。
10	四中統合はやむを得ないが、美川小の建替えにおいては、防災等の安全対策も考えてもらいたい。	新たな学校建設では、避難所としても機能するよう、安全を確保したうえでと考えている。
11	美川小の建替えにあたり、プールを新設してもらいたい。新設が無理な場合、屋内プールを使えるようにしてほしい。	プールについては、設置されている学校と設置されていない学校があるが、代替として、他の学校のプールや市内の屋内プールを使用している。 美川小の建設にあたり、プールの新設は考えていない。
12	美川小の通学路も危険な箇所があるので、対策をしてほしい。	今後も、通学路安全推進会議等を活用し県や警察等の関係機関へ働きかけ、対策をしたい。
13	文科省では、働き方改革により週末の部活動の指導を地域に移行する方針と聞いているが、浜田市の考え方を教えてほしい。	文科省は令和 5 年度から段階的に地域移行を進めるという考え。 休日の部活動については、受け皿となっていただけのスポーツクラブ等と協議をし、地域の協力を得ながら段階的に進めていきたいと考えている。
14	美川小と四中の子どもたちが一緒に活動するのは残り 2 年なので、皆で楽しい思い出作りをするために、地域の方々にもぜひ協力をお願いしたい。	閉校記念事業への補助など教育委員会としても協力していきたい。

(3)石見小学校関係

	主な意見	回 答
1	特になし	回答なし